

1. 件名：「日本原子力発電（株）東海第二発電所発生分の廃棄体ドラム缶底部の発錆事象についての面談」
2. 日時：令和2年3月23日（月）13：30～14：15
3. 場所：原子力規制庁10階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁 原子力規制部
核燃料施設等監視部門
二宮上席監視指導官、小野主任原子力専門検査官、山本主任原子力専門検査官
日本原燃株式会社
東京支社 技術部 運転管理グループリーダー 他2名
5. 要旨：
 - （1）日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、3月19日廃棄物確認実施中の日本原子力発電（株）東海第二発電所発生分の廃棄体ドラム缶底部に発錆事象が確認された。当該ドラム缶は、申請から取り下げる。当該ドラム缶は、発電所に返送し原因調査を実施する予定である。
 - （2）これに対し原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。
申請数量が変更となるのであれば、数量を確定し、事前に一部補正申請を提出すること。
6. その他
日本原燃からの配付資料
・日本原子力発電（株）東海第二発電所から受け入れた廃棄体における錆による損傷の確認について

以上